

## 1年間の実践の流れ

	プラン立案	実践にあたっての準備	実 践
2005 11月			・文化祭にて研究発表
12月	*市民防災講演会と研究報告のまとめ		
2006 1月	本年度の研究プランを立案	「町内まるごと耐震診断」に卒業生への参加を呼びかけ	
2月		新3年生「課題研究」の班分け希望票提出	・市川市「町内まるごと耐震診断」実施 ・「課題研究」発表会
3月			
4月	学習計画 実験計画	「課題研究」班分け 日大理工学部との打ち合わせ	・基礎理論の学習
5月		公開実験の準備 機材調達の打ち合わせ	・耐震診断ソフトの操作法学習
6月		研究発表用パネル、スライド準備 公開講座各紙へ案内FAX	・各種耐力壁公開実験(日大と共同実験) ・第4回耐震補強フォーラム
7月		配付資料印刷 第4次ネパール国技術ボランティア隊の結成	・専門職員研修・市民公開講座 ・全国研究大会で「耐震診断」学習を提唱
8月	公開講座の反省 2学期の立案	実地調査の希望調整	
9月		実地調査地への交通手段を検討 大学・施工研究会と実大実験の打ち合わせ 市川市・千葉県との打ち合わせ	・実地調査(市川市ルーテル教会他) ・日本ネパール国交樹立50周年記念エキシビジョン写真パネル展示で危機遺産の現状を訴える
10月		くろしお教育サミット参加準備 研究発表用印刷物・スライド作成 千葉工大との打ち合わせ2回	・木造アパート実大実験(日大・施工研究会)
11月		千葉工大との打ち合わせ2回 日大理工学部との打ち合わせ	・文化祭研究発表 ・アジア防災教育子どもフォーラム ・実地調査 ・文科省地震防災セミナー ・公民館・千葉工大連携市民防災講演会 ・亜細亜大学「アジア教育奨励賞」受賞
12月		発表練習 ネパール写真記録演習	・市川市共催市民防災後援会 ・日大連携ミニシンポジウム ・第4次ネパール国技術ボランティア隊カトマンズ危機遺産を地震防災の観点から実態調査(生徒5名)
2007 1月			・総務省消防庁主催「第11回防災まちづくり大賞」消防庁長官賞受賞